

公民館だより Toyosato

No. 69



たくさんの人出で賑わった夏祭り



豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報
1月号
平成31年1月1日発行



新年明けましておめでと
うございます。
平成三十一年の新春を迎
え、謹んで新年のご挨拶を
申し上げますとともに、日
頃より豊里コミュニティ推
進協議会への皆様からの温
かいご支援並びにご協力に
深謝申し上げます。

本協議会は、平成二十五
年度に登米市からの指定管
理を受諾し、登米市豊里公
民館・豊里多目的研修セン
ター並びに平筒沼農村文化
自然学習館の施設管理運営
等を行い、今春で六年が経
過いたしました。その間、様々な生涯学習
活動や地域づくり活動を通
じ、皆様との親睦を深めて
います。また恒例の夏祭り、軽ト
ラ市、歌声喫茶、秋の文化
公演等を通じ、皆様との交
流の場も徐々に増えて來た
ように思います。本協議会は、豊里地区市
民である皆さんとともに安
全・安心で暮らせる住み良
い街づくりを目指していま
す。その目的に向かい、当

謹賀新年



たくさんの人出で賑わった夏祭り

の成果は大きな財産になつ
たと自負しております。また恒例の夏祭り、軽ト
ラ市、歌声喫茶、秋の文化
公演等を通じ、皆様との交
流の場も徐々に増えて來た
ように思います。本協議会は、豊里地区市
民である皆さんとともに安
全・安心で暮らせる住み良
い街づくりを目指していま
す。その目的に向かい、当

昨年中はご協力ありがとうございました。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

豊里コミュニティ推進協議会
会長 佐々木 信義
副会長 佐々木 豊
副会长 三浦 敏彦
役員、地域づくり委員一同

豊里公民館
館長 佐々木 耕史
副館長 佐々木 悅絵
事務員 佐々木 千尋
事務員 伊藤 篤
事務員 倉谷 清一
集落支援員 川谷

心からご厚志申し上げます。

協議会役員・公民館職員が
より一層鋭意努力する所存
です。そこで、どうか本年もご
支援・ご協力を賜りますよう
お願いいたします。

皆様のご健勝とご多幸を
心から祈念申し上げます。



リンパケア体操で体軽やかに シニアいきいきセミナー 第5回学習会



11月20日、公民館柔道場
において、シニアいきいき
セミナー第5回学習会を開
催しました。

講師は、おなじみになつ
たインストラクターの藤原
寛子先生(仙台市)で、講座
も通年で実施しています。

今回は18名の皆さん参加。
無理のない、ゆっくりとした動きの中で、さわやかな汗を流しました。

最初に肩こり解消についてのお話をいただきました。それによると、肩こりは、肩だけでなく手首や肘が固くなっていることも原因の一つのこと。そこで、手首や肘に加え、背中の筋肉をほぐす動きを学びました。

また、リンパ節周辺のマッサージでは、胸式呼吸や腹式呼吸がとても重要とのことで、ゆっくり小さな動きを心がけながら、効果的な呼吸法も体験しました。

1月の公民館行事



ひとくち × モ リンパケア の効果とは?

リンパはリンパ管、リンパ液、リンパ球、リンパ節などに分かれているが、いずれも健康維持に欠かせない重要な役割を持つといわれている。

リンパは全身にあって、体内にスムーズに流れると、老廃物の排出、むくみの解消、疲労回復、体质改善などに効果があるとされる。

ナイスキャッチ! 白熱の攻防

第25回少年少女ドッヂビー大会開催



豊里町子ども会育成会連合会(遠藤たえ子会長)主催(公民館共催)の第25回少年少女ドッヂビー大会が11月25日(日)、公民館大ホールにおいて開催されました。

大会は、8地区から14チームの小学生100人が参加。元気いっぱいの子どもたちがコート全体を駆けまわり、熱い戦いが展開されました。

子どもたちはディスクの扱いも手慣れたもの。鋭いショットを放ったり、勢よく飛んでくるディスクをみごとにキャッチしたり、また間一髪でかわしたりと、随所に好プレーが見られました。

試合は4組に分かれ、リンク方式で予選を行い、各組上位2チームが決勝トーナメントに進みました。

ナメントに進みます。

熱戦の結果、浦軒と下町が決勝に進み、浦軒さくら二班が栄冠を獲得しました。

また、同時に行われた育成会(保護者)の部でも熱戦を展開。ファインプレーも飛び出すなど、子どもたちの盛んな応援もあって会場が大いに沸きました。

激戦を勝ち抜いた浦軒と大曲が決勝に進出。浦軒さくらが初の保護者ナンバーワンを手にし、子ども会と

ともにアベック優勝を果たしました。
成績は次のとおり。



第25回ドッヂビー大会結果

順位	地区名・子ども会
優勝	浦軒 さくら 2班
準優勝	下町 クローバー 3班
第3位	庚申 あすなろ
	下町 クローバー 4班

育成会(保護者)の部 結果

順位	地区名・子ども会
優勝	浦軒 さくら
準優勝	大曲 こばと
第3位	西二ツ屋 上谷地 大空
	下町 クローバー

サークルの集い

あの手この手の手筋談義で盛り上がる



ご厚志ありがとうございます 佐藤 登さん(西二ツ屋)が手づくり箒を寄贈

とよさとの
人間国宝第1
号、西二ツ屋
の佐藤登さん
から、平筒沼
学習館で使ってほしいと
手づくりの箒(ほうき)、ちり
取りをいただきました。

佐藤さんは3年ほど前に、
公民館からの『わらにお』
のミニチュア版製作の依頼
を快諾。早速製作に着手し、
完成させた貴重な3棟を寄



贈していただきました。
この3棟は公民館と平筒沼
学習館に展示しています。

佐々木一子さん(鶴波) から碁盤・将棋盤寄贈

鶴波の佐々木一子さんから、
公民館で使ってほしいと
碁盤と将棋盤各1面寄贈
いただきました。

公民館では、現在実施中の
囲碁・将棋サークルでの
活用を予定しています。

お二人からのご厚志に感謝しながら大切に使わせていただきます。
ありがとうございました。

12月16日、公民館和室に
おいて、第9回囲碁将棋サー
クルの集いを開催しました。

老若男女を問わず、共通の
趣味を持つ人たちが集う
このサークル。今回は、小
学生1人を含む11名の皆さん
が参加しました。

なごやか会話はいつものとおり。対局では時折相手を替えながら大いに楽しんでいました。

また、研究にも余念なく、
局後には周りの人も参加し
て、あの手この手の談義。
楽しく交流を深めました。

編 集 後 記

明けましておめでとうござ
います。

地域の見守り活動啓発映
画「ひとりじゃない」が完
成。今後、順次公開してい
く予定です。この映画が地
域の見守り活動にお役に立
てればと願っています。
本年もどうぞよろしくお
願いいたします。(佐々木)



人気講座の子どもお菓子づくり教室。今回も午前と午後の2回に分けて、12月1日、多目的研修センターにおいて第2回目の講座を開催しました。

受講生は合わせて32名が参加。講師は菓子職人アルクの鈴木崇裕さん(塩釜市)。クリスマス用ロールケーキづくりに挑戦です。



ばって仕上げました。

できたロールに、さらにクリームを塗つてブッシュ・ド・ノエル風に仕上げ、上にサンタとトナカイのデコレーションをのせて完成。

今回の教室も全員が楽しんで作ることができました。



今回は、スポンジ生地は講師が焼き、これにクリームを塗つてデコレーションする作業が中心です。

できた生地をロール状に丸める作業が難しそうでしたが、皆さんそれぞれがん

地域づくりの実践先進地を視察 吉島二井宿

~コミュニティ推進協・地域づくり研修実施~



11月15～16日の2日間、総務部会と地域づくり委員の総勢19名が参加し、地域づくりに特徴的な取り組みを実践し、地域活性化や住民交流にすばらしい成果をあげている山形県川西町の『きらりよじまネットワーク』と高畠町の『二井宿地区公民館』を視察しました。

『きらりよじまネットワーク』は、吉島地区の住民全世帯が加入する特定非営利活動法(NPO)で、自治・福祉・環境衛生・教育の4部会が進める地域づくりや住民の自立と主体性を持つ

た地域活動を実践し、注目されています。

また『二井宿地区』は、二井宿わくわくプロジェクトを策定し、空き家を活用したわくわく交流館を整備して活動の拠点とし、里山の豊かな自然を守り、地域の歴史や文化を継承していく活動を行っています。

いずれの地区も地域の文化や自然を大切にし、活発な住民交流を進める取り組みでは共通しており、豊里地区の地域づくりに貴重なヒントとなる有意義な研修となりました。

死亡事故ゼロ 3,000日を達成 ～交通死亡事故抑止功労褒状を受賞～



交通死亡事故抑止功労表彰式が12月3日、豊里公民館において行われ、当コミュニティ推進協議会が受賞。佐々木信義会長が褒状を受領しました。

豊里地区は、平成22年9月15日以降交通死亡事故が多く、12月2日で3,000日を達成し、今回登米市交通

安全対策協議会長(市長)及び登米警察署長からの褒状の受賞となったものです。

佐々木会長は謝辞の中で、「交通事故は大変悲惨であり、これをなくすため、地域がさらに一丸となって取り組み、今後も記録を伸ばしていきたい。」と力強く決意を述べました。

ナンダベコレ 学羽館 学白館

平筒沼学習館に展示している昔の生活民具や農具など、貴重な文化財をシリーズで紹介しています。

今月は、一家団欒の場「囲炉裏、自在鉤」の登場です。

「ナンダベ」とは、この地方の方言で、「何だろう」

囲炉裏と自在鉤



囲炉裏(いろり)は、伝統的な日本家屋に床を四角く切って開け、灰を敷き詰めて薪や炭火などを熾(おこ)すための炉の一種で、暖房、調理などに用いました。

構造は、下端に鉤のついた鉤棒と、それを通す竹筒、鉤棒を上下させて固定する横木で構成されています。

横木は、縁起物として魚をかたどったものや、扇、ひょうたんなどの装飾が施されたものもあります。

囲炉裏とセットで使われていたものが自在鉤です。自在鉤は、囲炉裏の上の梁から下げて鍋や鉄瓶などをかける道具で、上げ下げや回転ができる仕掛けが工夫されています。



11月23日、公民館中ホールにおいて、ちんどん公演を開催しました。

この催しは、昨年実施して大好評だった大阪の「ちんどん通信社」を再度お招きし、ちんどんバラエティショーをたっぷりお楽しみいただこうというものです。

一行は、リーダーの林幸治郎氏をはじめ、豪華ちんどんメンバー7人で、大阪から12時間もかけて来町しました。

大盛況！大爆笑！大満足！ 満席のちんどん公演賑やかに開催



当日は、開場1時間前から長蛇の列となり、開場10分後には早くも250席満席となる盛況ぶり。

開演にあたりコミュニティ推進協議会の佐々木信義会長の挨拶があり、そのあとメンバーは客席から登場。

早速バラエティショーが始まり、ちんどん太鼓やクラリネット、バンジョー、アコーディオンの演奏と、



みごとな「早変わり七福神」が会場を沸かす

ジャグリングの妙技に拍手喝采

歌謡ショーでは昭和歌謡のメドレーを熱唱。

前半最後の出しものは、「早変わり七福神」。音楽に合わせて衣装を替え、恵比寿、大黒などの七福神に扮する早業が大ウケ。盛んな拍手が送られました。

中入り休憩後の後半には、和傘とボールや升、リングなどを使ったジャグリングが披露され、その妙技に歓

ひとくち × モ ちんどん通信社

1984年大阪で開業。サービス業と芸能の融合を図り、業界に新風を巻き起こす。

機動力と柔軟な対応力を備え、幅広い活動を展開。全日本ちんどんコンクールで14回優勝。海外公演も29回に及ぶ。リーダーはカリスマの林幸治郎氏。

声があがりました。またウォッシュボードジャグバンド、女形や股旅芝居、相撲甚句など数々の芸に会場大満足。林さんには「来年も是非来てください」と多くの方から声がけがありました。



魅了した歌謡ショーとジャグバンド



「来年も楽しにしてます」の声も多く

幸せを呼び込む家の整え方学ぶ ～女性セミナー第5回学習会開催～



12月3日、公民館中ホールにおいて、女性セミナー第5回学習会を開催。18名の皆さんが出でました。

講師は、たかのひろみ先生(美里町)で、お正月に向けての『家の整え方』について学びました。

内容は、お掃除のしかたや自分でできるお家のメンテナンスのコツを丁寧に教えていただきました。

また実技として、古代米の稻わらを使った輪飾りとよばれるしめ飾りづくりに挑戦。皆さんそれぞれにみ

ごとに完成させました。家を整えるポイントは、何といっても安全が第一のこと。楽しみながらできる有意義な講座でした。



縁起物のしめ飾りが完成

基本操作、文書作成を習

パソコン教室閉講

初心者を対象としたパソコン教室が12月18日、全7回の充実した講座を終え、閉講しました。

講座は、基本ソフトWindowsの操作方法や簡単な文書作成、写真やイラストの組込みなどを習得しました。



でわかりやすいと受講生の皆さんから好評でした。今年度もご要望にお応えし、3月まで補修授業を開講することにしています。